

優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業 (オープンイノベーションハブ拠点)

公開用



課題名：世界に挑戦する革新的医療機器開発スタートアップを生み出すプラットフォーム

代表機関／代表者： 国立大学法人京都大学／妹尾浩

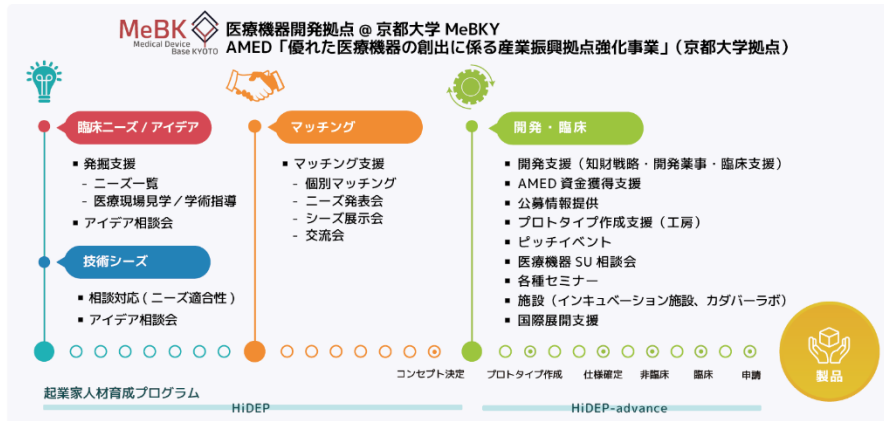
分担機関： なし

研究期間： 令和7年7月～令和8年3月



支援内容・体制

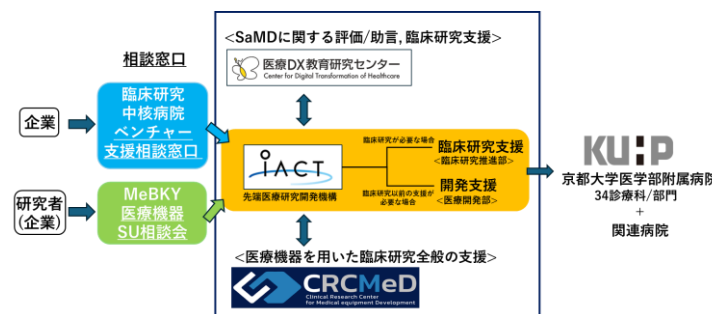
京都大学は医学部附属病院が全面的にバックアップする形で、先端医療研究開発機構（iACT）と医学領域産学連携推進機構（KUMBL）から成るMeBKY事務局を窓口として国内外および学内外の協力機関と連携し、本事業を実施しています。



成果・実績 (予定)

- 医療現場見学・学術指導：5件
- アイデア相談会、SU相談会：10件
- HiDEPプログラム参加者：20名 (HiDEP-Global含む)
- ショーケース参加企業：10社
- MedTech参加企業：14社
- IHK交流会開催：10回
- 機密保持・共同研究契約：5件

臨床展開に向けての支援取組



企業（スタートアップ含む）や研究者からの、臨床展開に向けた相談はiACTが中心となり、学内支援機関と共に対応します

新：HiDEP-Globalプログラム

